

NEWS RELEASE

報道資料
2020年8月14日
(日本時間)

アプライド マテリアルズ 2020年度第3四半期の決算を発表

- 四半期売上高：44億ドル、前年同期比 23%増
- 1株当たり利益：GAAPベースで0.91ドル（前年同期比 49%増）、非GAAPベースで1.06ドル（前年同期比 43%増）
- 株主還元：4億200万ドル

アプライド マテリアルズ (Applied Materials, Inc., Nasdaq : AMAT、本社：米国カリフォルニア州サンタクララ、社長兼 CEO ゲイリー・E・ディッカーソン) は 8月13日 (現地時間)、2020年度第3四半期 (期末：2020年7月26日) の決算を発表しました。

第3四半期の業績

第3四半期の売上高は44億ドルでした。GAAPベースでは、売上総利益率 44.5%、営業利益 11億1,000万ドル (売上高の 25.2%)、1株当たり利益 0.91ドルでした。

非GAAPベースでは、売上総利益率 45.0%、営業利益 11億6,000万ドル (売上高の 26.4%)、1株当たり利益 1.06ドルでした。

アプライド マテリアルズは4億200万ドルを株主へ還元しました。内訳は、株式買い戻しが2億ドル、配当金が2億200万ドルです。

社長兼 CEO のゲイリー・ディッカーソンは次のように述べています。「当社社員とサプライヤー各社の精力的な働きと機敏性により、当社は新型コロナ前の生産性レベルを回復し、力強い財務実績を上げることができました。お客様にとっての最重要課題に取り組むことで、当社は今まで以上に業績を上げ、今後数年、業界の伸びを上回る成長ができる態勢を整えています」

四半期業績概要

	2020年度 第3四半期	2019年度 第3四半期	増減
(単位：100万、1株当たり数字と比率を除く)			
売上高	\$ 4,395	\$ 3,562	23%
売上総利益率	44.5%	43.7%	0.8ポイント
営業利益率	25.2%	22.5%	2.7ポイント
純利益	\$ 841	\$ 571	47%
希薄化後1株当たり利益 (EPS)	\$ 0.91	\$ 0.61	49%
非 GAAP ベースの業績			
非 GAAP ベースの売上総利益率	45.0%	44.0%	1.0ポイント
非 GAAP ベースの営業利益率	26.4%	23.0%	3.4ポイント
非 GAAP ベースの純利益	\$ 976	\$ 692	41%
非 GAAP ベースの希薄化後 EPS	\$ 1.06	\$ 0.74	43%

本リリース末尾の財務諸表中に「GAAP と非 GAAP データの差異調整表」を掲載しています。このほか、後出の「非 GAAP ベースの財務指標の利用について」の項もご参照ください。

事業展望

2020年度第4四半期の売上高見通しは、約46億ドル±2億ドルです。非 GAAP ベースの希薄化後1株当たり利益は、1.11ドル～1.23ドルの範囲を予想しています。

非 GAAP ベースの希薄化後1株当たり利益の予測では、完了した買収に関する既知の費用1株当たり0.01ドルを除外しており、また株式ベース報酬の基準化された税控除額1株当たり0.02ドルと無形資産のグループ会社間移転に関する所得税控除額1株当たり0.02ドルを含めていますが、現時点で未知の項目（買収に関連する追加費用やその他の営業外項目および特殊項目など）、その他の税関連項目などについては、本来的に不確実性が高く、過大な努力を払わない限り予測が難しいため反映していません。

第3 四半期のセグメント別業績

<u>半導体システムズ</u>	2020 年度	2019 年度
	第3 四半期	第3 四半期
	(単位：100 万、比率を除く)	
売上高	\$ 2,916	\$ 2,273
ファウンドリー、ロジックその他	55 %	49 %
DRAM	22 %	27 %
フラッシュメモリ	23 %	24 %
営業利益	958	613
営業利益率	32.9 %	27.0 %
非 GAAP ベースの業績		
非 GAAP ベースの営業利益	\$ 982	\$ 624
非 GAAP ベースの営業利益率	33.7 %	27.5 %

<u>アプライド グローバル サービス</u>	2020 年度	2019 年度
	第3 四半期	第3 四半期
	(単位：100 万、比率を除く)	
売上高	\$ 1,034	\$ 931
営業利益	273	259
営業利益率	26.4 %	27.8 %
非 GAAP ベースの業績		
非 GAAP ベースの営業利益	\$ 277	\$ 259
非 GAAP ベースの営業利益率	26.8 %	27.8 %

<u>ディスプレイ・アジェイセント マーケット</u>	2020 年度	2019 年度
	第3 四半期	第3 四半期
	(単位：100 万、比率を除く)	
売上高	\$ 425	\$ 339
営業利益	83	41
営業利益率	19.5 %	12.1 %
非 GAAP ベースの業績		
非 GAAP ベースの営業利益	\$ 87	\$ 44
非 GAAP ベースの営業利益率	20.5 %	13.0 %

非 GAAP ベースの財務指標の利用について

アプライド マテリアルズは、一部の項目について投資家の皆様に非 GAAP ベースの業績もお伝えしています。これは一部のコスト、経費、または損益項目の影響を除外するよう調整したもので、この中には統合・買収に関連する一部の項目、リストラクチャリング費用とそれに関連した調整、新型コロナウイルス感染症に関連した一部費用の増加分、資産減損または投資、戦略的投資の売却損益、社債の早期償還に伴う損失、一部の法人税項目

やその他の個別調整などが含まれます。非 GAAP ベースでは、株式ベース報酬に関連する税効果を会計年度を通して按分計上しています。さらに非 GAAP ベースの業績では、米税制に関連する個別の法人税費用項目の予想額が除外されています。こうした非 GAAP ベースの数値と、GAAP（一般会計原則）に基づいて算出・表示された最も直接比較し得る財務数値との差異調整方法は、本リリースの財務諸表中に示されています。

当社の経営陣は、営業成績や財務成績の評価と計画立案のため、ならびに役員報酬プログラムの評価基準として、非 GAAP ベースの業績を用いています。こうした財務指標は、当社の業績全般に対する理解を助け、投資家の皆様が経営陣と同じ視点に立って当社の事業を検討することを可能にするとともに、当社の継続的な事業成果とは性格が異なると判断される項目を除外することで、過去の会計期と当期の業績を一貫性のある形で比較することが容易になると考えています。これらの財務指標は一般会計原則として受け入れられている GAAP に沿ったものではなく、他社の用いる非 GAAP ベースの会計手法とは異なる場合があります。また当社の会計報告における財務業績に重大な影響を及ぼし得る一部項目が除外される場合もあるため、非 GAAP ベースの財務指標は限定的に利用するものとします。この追加情報は独立して考慮されることを意図したのではなく、この提示をもって直接比較可能な GAAP に基づく業績データを代替するものではありません。

将来予想に関する記述について

本プレスリリースには、当社の事業や市場の成長予測とトレンド、業界見通しと需要拡大要因、テクノロジーの遷移、当社の事業・財務成績および市場シェア、資本配分、投資・成長戦略、新製品とテクノロジーの開発、2020 年度第 4 四半期以降の事業展望、新型コロナウイルス感染症のパンデミックとその対策が当社の業務や財務成績に及ぼす影響など、将来の見通しに関する記述や、過去の事実には該当しない記述が含まれています。こうした記述やその前提をなす仮定はリスクや不確定要素に左右され、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。こうした記述が明示ないし黙示する帰結と実際の結果の間に大きな違いをもたらし得る要因としては、当社製品への需要水準；グローバルな経済・業界動向；地域的あるいはグローバルなエピソードによる影響（新型コロナウイルス感染症パンデミックの深刻度と収束までの期間を含む）；グローバルな貿易問題および貿易・輸出許可政策の変更（米商務省が 2020 年 4 月 28 日および 2020 年 5 月 15 日に発表した一部の輸出許可要件に関する規則の影響を含む）；エレクトロニクス製品に対する消費者の需要；半導体への需要；技術や生産設備に対する取引先企業のニーズ；新たな革新的テクノロジーの導入とテクノロジー移行のタイミング；当社が新しい製品やテクノロジーを開発・提供・サポートする能力；当社顧客ベースの集約傾向；所得税法の改正；当

社が既存市場を拡大してシェアを伸ばし新規市場を開拓する能力；既存ならびに新開発の製品に対する市場の受容性；当社が主要テクノロジーに関する知的財産権を取得ならびに保護する能力；当社が業務および戦略的イニシアティブの目的を達成し、リソースとコスト構造を事業環境に適合させ、主要社員を引き付けて意欲を高め定着させる能力；製品やセグメント間での営業費用や業績のばらつき、および当社が将来の業績・市況・取引先の要求・ビジネスニーズを正確に予測する能力；当社が証券取引委員会（SEC）に提出する書類（最新の Form 10-Q および 8-K 報告書を含む）に記載しているその他のリスクや不確定要素などがあります。将来の見通しに関する記述はすべて本プレスリリース発表時点における経営陣の推定、予測、仮定に基づくものです。アプライド マテリアルズは将来の見通しに関する記述を更新する義務を負っておりません。

アプライド マテリアルズ(Nasdaq: AMAT)は、マテリアルズ エンジニアリングのソリューションを提供するリーダーとして、世界中のほぼ全ての半導体チップや先進ディスプレイの製造に寄与します。原子レベルのマテリアル制御を産業規模で実現する専門知識により、お客様が可能性を現実に変えるのを支援します。アプライド マテリアルズはイノベーションを通じて未来をひらく技術を可能にします。

詳しい情報はホームページ：<http://www.appliedmaterials.com> でもご覧いただけます。

このリリースは 8 月 13 日米国においてアプライド マテリアルズが行った英文プレスリリースをアプライド マテリアルズ ジャパン株式会社が翻訳の上、発表するものです。

アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社(本社:東京都、代表取締役社長:中尾 均)は 1979 年 10 月に設立。大阪支店、川崎オフィスのほか 16 のサービスセンターを置き、日本の顧客へのサポート体制を整えています。

このリリースに関する詳しいお問い合わせは下記へ
アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社 広報担当 (Tel: 03-6812-6801)
ホームページ: <http://www.appliedmaterials.com/ja>

APPLIED MATERIALS, INC.
連結要約損益計算書（未監査）

	3ヵ月期末日		9ヵ月期末日	
	2020年 7月26日	2019年 7月28日	2020年 7月26日	2019年 7月28日
<i>(単位：100万、1株当たりの部分を除く)</i>				
売上高	\$ 4,395	\$ 3,562	\$ 12,514	\$ 10,854
売上原価	2,440	2,005	6,952	6,102
売上総利益	1,955	1,557	5,562	4,752
営業費用：				
研究開発費及び技術費	572	515	1,674	1,539
販売費	130	128	395	392
一般管理費	145	112	411	335
営業費用合計	847	755	2,480	2,266
営業利益	1,108	802	3,082	2,486
支払利息	61	58	181	178
受取利息その他所得（損失）	(7)	38	22	121
税引前利益	1,040	782	2,923	2,429
法人所得税充当金	199	211	435	421
純利益	\$ 841	\$ 571	\$ 2,488	\$ 2,008
1株当たり利益：				
基本	\$ 0.92	\$ 0.61	\$ 2.71	\$ 2.13
希薄化後	\$ 0.91	\$ 0.61	\$ 2.69	\$ 2.11
期中平均株式数：				
基本	915	929	916	943
希薄化後	922	937	924	950

APPLIED MATERIALS, INC.
連結要約貸借対照表（未監査）

(単位：100 万)	2020 年 7 月 26 日	2019 年 10 月 27 日
資産の部		
流動資産：		
現金及び現金同等物	\$ 4,350	\$ 3,129
短期投資	406	489
売掛金	2,806	2,533
棚卸資産	3,952	3,474
その他流動資産	734	581
流動資産合計	12,248	10,206
長期投資	1,538	1,703
有形固定資産	1,530	1,529
のれん	3,474	3,399
買収技術及びその他無形資産	157	156
繰延税金資産及びその他資産	2,224	2,031
資産合計	\$ 21,171	\$ 19,024
負債及び資本の部		
流動負債：		
1 年内返済予定長期負債	\$ —	\$ 600
買掛金、未払費用	2,895	2,511
契約負債	1,390	1,336
流動負債合計	4,285	4,447
長期債務	5,447	4,713
未払法人税等	1,237	1,275
その他負債	633	375
負債合計	11,602	10,810
資本合計	9,569	8,214
負債及び資本合計	\$ 21,171	\$ 19,024

APPLIED MATERIALS, INC.
連結要約キャッシュフロー計算書（未監査）

(単位：100 万)	3 ヶ月期末日		9 ヶ月期末日	
	2020年 7月26日	2019年 7月28日	2020年 7月26日	2019年 7月28日
営業活動によるキャッシュフロー：				
純利益	\$ 841	\$ 571	\$ 2,488	\$ 2,008
営業活動による取得現金と純利益との調整：				
減価償却費	94	89	279	271
株式ベース報酬	70	67	234	197
繰延税金	79	8	98	57
その他	33	(10)	55	(19)
営業資産・負債の増減	(250)	62	(665)	(93)
営業活動による取得現金	867	787	2,489	2,421
投資活動によるキャッシュフロー：				
資本支出	(87)	(93)	(260)	(344)
買収による支払現金、取得現金差引後	(80)	(5)	(107)	(28)
投資有価証券の売却及び満期償還による収入	353	479	1,388	1,385
有価証券の購入	(178)	(543)	(1,010)	(1,370)
投資活動による取得（支払）現金	8	(162)	11	(357)
財務活動によるキャッシュフロー：				
社債発行額、発行費用含む	1,481	—	2,979	—
債務返済	(2,882)	—	(2,882)	—
普通株式発行による収入	—	—	91	73
普通株式買い戻し	(200)	(528)	(599)	(1,903)
付与された株式報酬に対する源泉税支払額	(3)	(3)	(166)	(83)
株主配当支払額	(202)	(196)	(587)	(577)
財務活動による支払現金	(1,806)	(727)	(1,164)	(2,490)
現金、現金同等物、制限付現金同等物の増加（減少）額	(931)	(102)	1,336	(426)
現金、現金同等物、制限付現金同等物の期首残高	5,396	3,116	3,129	3,440
現金、現金同等物、制限付現金同等物の期末残高	\$ 4,465	\$ 3,014	\$ 4,465	\$ 3,014
現金、現金同等物、制限付現金同等物の調整				
現金及び現金同等物	\$ 4,350	\$ 3,014	\$ 4,350	\$ 3,014
繰延税金資産及びその他資産に含まれる制限付現金同等物	115	—	115	—
現金、現金同等物、制限付現金同等物の合計	\$ 4,465	\$ 3,014	\$ 4,465	\$ 3,014
補足的キャッシュフロー情報：				
法人税の現金支払額	\$ 238	\$ 221	\$ 519	\$ 453
法人税の現金還付額	\$ —	\$ 2	\$ 5	\$ 20
利息の現金支払額	\$ 41	\$ 33	\$ 151	\$ 143

APPLIED MATERIALS, INC.
補足情報（未監査）

本社その他

	2020年度 第3四半期	2019年度 第3四半期
<i>(単位：100万)</i>		
未配賦売上高	\$ 20	\$ 19
未配賦売上原価	(156)	(63)
株式ベース報酬	(70)	(67)
合計	\$ (206)	\$ (111)

追加情報

	2020年度 第3四半期	2019年度 第3四半期
<i>地域別の売上高 (単位：100万)</i>		
米国	399	552
全体比 (%)	9 %	15 %
ヨーロッパ	196	162
全体比 (%)	5 %	5 %
日本	472	556
全体比 (%)	11 %	16 %
韓国	1,051	445
全体比 (%)	24 %	12 %
台湾	687	596
全体比 (%)	16 %	17 %
東南アジア	120	134
全体比 (%)	2 %	4 %
中国	1,470	1,117
全体比 (%)	33 %	31 %
<i>社員数 (単位：千人)</i>		
正社員	23.6	21.6

APPLIED MATERIALS, INC.
GAAP と非 GAAP データの差異調整表 (未監査)

	3 ヶ月期末日		9 ヶ月期末日	
	2020年 7月26日	2019年 7月28日	2020年 7月26日	2019年 7月28日
<i>(単位: 100 万、比率を除く)</i>				
非 GAAP ベースの売上総利益				
報告上の売上総利益、GAAP ベース	\$ 1,955	\$ 1,557	\$ 5,562	\$ 4,752
買収に関連する一部項目 ¹	8	9	25	28
新型コロナウイルス感染症に関連する一部の増分費用 ⁵	15	—	23	—
非 GAAP ベースの売上総利益	\$ 1,978	\$ 1,566	\$ 5,610	\$ 4,780
非 GAAP ベースの売上総利益率	45.0 %	44.0 %	44.8 %	44.0 %
非 GAAP ベースの営業利益				
報告上の営業利益、GAAP ベース	\$ 1,108	\$ 802	\$ 3,082	\$ 2,486
買収に関連する一部項目 ¹	12	13	38	41
買収統合費用と取引費用	20	5	54	12
新型コロナウイルス感染症に関連する一部の増分費用 ⁵	20	—	30	—
非 GAAP ベースの営業利益	\$ 1,160	\$ 820	\$ 3,204	\$ 2,539
非 GAAP ベースの営業利益率	26.4 %	23.0 %	25.6 %	23.4 %
非 GAAP ベースの純利益				
報告上の純利益、GAAP ベース	\$ 841	\$ 571	\$ 2,488	\$ 2,008
買収に関連する一部項目 ¹	12	13	38	41
買収統合費用と取引費用	20	5	54	12
新型コロナウイルス感染症に関連する一部の増分費用 ⁵	20	—	30	—
戦略的投資の実現損 (益)	(8)	1	(1)	(6)
戦略的投資による含み損 (益)	(5)	(9)	(1)	(25)
社債の早期償還による損失	33	—	33	—
株式ベース報酬による法人所得税効果 ²	12	—	(13)	(4)
適用される米税法による法人所得税効果 ³	—	—	—	(24)
グループ会社間で移転した無形資産の償却による法人所得税効果	67	115	104	56
過去の所得税申告その他税項目の解決	(1)	(1)	(5)	75
非 GAAP ベースの調整による法人所得税効果 ⁴	(15)	(3)	(30)	(2)
非 GAAP ベースの純利益	\$ 976	\$ 692	\$ 2,697	\$ 2,131

- 1 完了した買収に起因する増分費用。購入した無形資産の償却からなっています。
- 2 株式報酬に関連する GAAP ベースの税控除額は当該年度中、非 GAAP ベースで按分計上されます。
- 3 米税制に基づく一回限りの移行税に関連する法人所得税充当金費用。
- 4 非 GAAP ベースの調整に関連した法人所得税充当金の調整を税引前所得に反映したものです。
- 5 新型コロナウイルス感染症パンデミックの期間中における一時的な従業員賃金増分。

APPLIED MATERIALS, INC.
GAAP と非 GAAP データの差異調整表 (未監査)

	3 ヶ月期末日		9 ヶ月期末日	
	2020年 7月26日	2019年 7月28日	2020年 7月26日	2019年 7月28日
<i>(単位: 100 万、1 株当たりの数字を除く)</i>				
非 GAAP ベースの希薄化後 1 株当たり利益				
報告上の希薄化後 1 株当たり利益、GAAP ベース	\$ 0.91	\$ 0.61	\$ 2.69	\$ 2.11
買収に関連する一部項目	0.01	0.01	0.04	0.04
買収統合費用と取引費用	0.02	0.01	0.05	0.01
新型コロナウイルス感染症に関連する一部の増分費用	0.02	—	0.03	—
社債の早期償還による損失	0.03	—	0.03	—
戦略的投資の実現損 (益)	(0.01)	—	—	—
戦略的投資による含み損 (益)	—	(0.01)	—	(0.03)
株式ベース報酬による法人所得税効果	0.01	—	(0.02)	—
適用される米税法による法人所得税効果	—	—	—	(0.03)
グループ会社間で移転した無形資産の償却による法人所得税効果	0.07	0.12	0.11	0.06
過去の所得税申告その他税項目の解決	—	—	(0.01)	0.08
非 GAAP ベースの希薄化後 1 株当たり利益	\$ 1.06	\$ 0.74	\$ 2.92	\$ 2.24
希薄化後期中平均株式数	922	937	924	950

APPLIED MATERIALS, INC.
GAAP と非 GAAP データの差異調整表 (未監査)

	3 ヶ月期末日		9 ヶ月期末日	
	2020年 7月26日	2019年 7月28日	2020年 7月26日	2019年 7月28日
<i>(単位: 100 万、比率を除く)</i>				
半導体システムズ非 GAAP ベースの営業利益				
報告上の営業利益、GAAP ベース	\$ 958	\$ 613	\$ 2,655	\$ 1,823
買収に関連する一部項目 ¹	9	11	29	32
買収統合費用	1	—	1	—
新型コロナウイルス感染症に関連する一部の増分費用 ²	14	—	20	—
非 GAAP ベースの営業利益	\$ 982	\$ 624	\$ 2,705	\$ 1,855
非 GAAP ベースの営業利益率	33.7 %	27.5 %	32.6 %	27.6 %
AGS 非 GAAP ベースの営業利益				
報告上の営業利益、GAAP ベース	\$ 273	\$ 259	\$ 807	\$ 827
新型コロナウイルス感染症に関連する一部の増分費用 ²	4	—	8	—
非 GAAP ベースの営業利益	\$ 277	\$ 259	\$ 815	\$ 827
非 GAAP ベースの営業利益率	26.8 %	27.8 %	26.7 %	28.7 %
ディスプレイ・アジェイセントマーケット非 GAAP ベースの営業利益				
報告上の営業利益、GAAP ベース	\$ 83	\$ 41	\$ 196	\$ 198
買収に関連する一部項目 ¹	3	2	9	9
買収統合費用	—	1	—	1
新型コロナウイルス感染症に関連する一部の増分費用 ²	1	—	1	—
非 GAAP ベースの営業利益	\$ 87	\$ 44	\$ 206	\$ 208
非 GAAP ベースの営業利益率	20.5 %	13.0 %	18.4 %	17.4 %

1 完了した買収に起因する増分費用。購入した無形資産の償却からなっています。

2 新型コロナウイルス感染症パンデミックの期間中における一時的な従業員賃金増分。

注記：上に示したセグメント別の GAAP と非 GAAP データの差異調整では、本社その他の項目に計上されて連結営業利益に含まれる一部の売上高、原価、営業費用を除外しています。

GAAP と非 GAAP 実効税率の差異調整表（未監査）

3 ヶ月期末日
2020 年
7 月 26 日

(単位：100 万、比率を除く)

法人所得税充当金、GAAP ベース (a)	\$	199
株式ベース報酬による法人所得税効果		(12)
グループ会社間で移転した無形資産の償却による法人所得税効果		(67)
過去の所得税申告その他税項目の解決		1
非 GAAP ベースの調整による法人所得税効果		15
法人所得税充当金、非 GAAP ベース (b)	\$	136
税引前利益、GAAP ベース (c)	\$	1,040
買収に関連する一部項目		12
買収統合費用と取引費用		20
新型コロナウイルス感染症に関連する一部の増分費用		20
戦略的投資の実現損（益）		(8)
戦略的投資による含み損（益）		(5)
社債の早期償還による損失		33
税引前利益、非 GAAP ベース (d)	\$	1,112
実効税率、GAAP ベース (a/c)		19.1 %
実効税率、非 GAAP ベース (b/d)		12.2 %